

夏のイベント

Zoom Up!!

緑の多いコースを力走! — 第17回奥武蔵ウルトラマラソン —

8月7日、「第17回奥武蔵ウルトラマラソン」が開催されました。スタート地点の総合公園には、全国から1,300人を超える選手たちが集まり、奥武蔵グリーンラインを走り抜ける77キロメートルのコースに挑みました。

親子で料理を楽しむ! — おやこ料理教室 —

8月5日、保健センターにおいて、31人の親子などが参加して「おやこ料理教室」が開催されました。当日はケーキずし(ちらしずし)やポテトピザ、ガスパッチョなどの料理を皆で楽しみながら作りました。



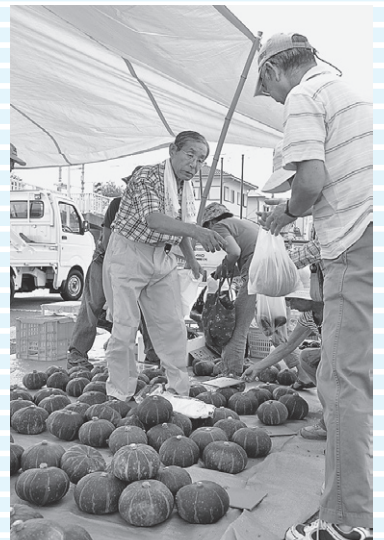
環境について考える! — 夏休み子ども環境教室 —

8月18日、役場生活環境課が主催する「夏休み子ども環境教室」が開催され、29人の子どもが、戸田市にあるさいこ彩湖自然学習センターとさいたま市にある鉄道博物館を見学し、環境問題などについて学びました。



採りたて野菜を安価で販売! — かぼちゃと新鮮野菜の朝市 —

8月1日、役場駐車場と武州長瀬駅前広場で、「かぼちゃと新鮮野菜の朝市」が行われました。会場では、毛呂山町園芸特産振興協議会の皆さんが丹精込めて育てたかぼちゃや新鮮野菜などの販売が行われ、多くの人が買い求めていました。



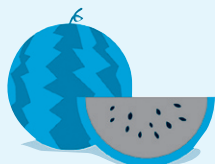


夜空を舞う光のシャワー！ — 第8回サマーフェスティバルもろやま —

9月4日、毛呂山総合公園で「第8回サマーフェスティバルもろやま」が開催されました。よさこい踊りや盆踊りが会場の雰囲気盛り上げ、花火大会には多くの観客が訪れました。夜空を舞う華やかな花火が、光のシャワーとなって会場を彩りました。毎年恒例となったこの行事には、夏の終わりを惜しむかの様に浴衣姿で会場を訪れた人も見られました。

古代の火起こしを体験！ — 原始人にチャレンジ！ 2011 —

7月30日、「原始人にチャレンジ！ 2011」が歴史民俗資料館において行われました。古代の火起こし体験や石器と同じ石である黒曜石こくようせきのカッターで紙や木の葉を切ってみる石器体験を行ったり、土器もんようの文様をつける道具「縄」を自分で作り、粘土に押し当てて本物の土器と見比べてみる縄文土器の文様再現を行ったりしました。





暑い一日、熱いプレーで!

— 子ども会ソフトボール・ティーボール大会 —

8月7日、大類グラウンドにおいて「子ども会ソフトボール・ティーボール大会」が開催されました。今大会は、ソフトボールでの参加チームがなく、19チームが参加し、ティーボールだけで行われました。当日は、とても暑い一日でしたが、子どもたちは、暑さに負けずに元気いっぱいプレーをし、熱戦を繰り広げました。

なお、優勝は、沢田子ども会育成会Aチーム、準優勝は、第一団地子供会育成会Aチーム、3位は、川角子供会Dチームでした。



環境を科学で考え、体験する!

— 第2回夏休み子ども体験教室 —

8月4日、中央公民館主催の「第2回夏休み子ども体験教室」が行われ、加須市の埼玉県環境科学国際センターに19人の子どもたちが訪れました。参加した子どもたちは、様々な体感ができるアトラクションで、楽しく環境について学びました。



夏のイベント

Zoom Up!!



防災について考える!

— 消防施設等見学会 —

8月24日、西入間広域消防組合により、子ども体験教室「消防施設等見学会」が開催され、18人の子どもたちが、鴻巣市にある埼玉県防災学習センターと加須市にある埼玉県環境科学国際センターを見学しました。防災学習センターでは、様々な体験をとおして防災について学ぶことができました。

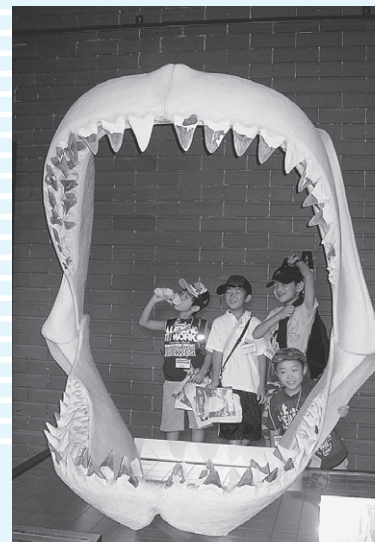


埼玉の自然を見て触って!

— 第1回夏休み子ども体験教室 —

7月26日、中央公民館主催の「第1回夏休み子ども体験教室」が行われ、^{ながとろ}長瀬町の埼玉県立自然の博物館に22人の子どもたちが訪れました。館内には、太古の巨大ザメのアゴの復元模型や県内の生物の^{ほくせい}剥製などが展示され、訪れた子どもたちは、皆、興味^{きょうみ}津々で見学しました。

また、学芸員により博物館近くの河原で長瀬流域の地層などの説明も受けました。



この夏、図書館にはいろいろな楽しさがいっぱい!

— 調べて発見! 鎌倉街道 —

8月3日、10日、17日、町の文化財である『鎌倉街道』を調べ、調べたことを自分でまとめるという講座が開かれました。参加者にとっては、郷土の歴史を深く学んだ3日間になりました。



— 夏休み工作教室 —

8月5日、19日、「夏休み工作教室」が開催され、身近な材料を使って、万華鏡作りをしました。参加者は、様々な模様の万華鏡を楽しそうに作っていました。



— 読みしばいラリー —

8月2日、読み手が入れ替わり紙しばいを披露していく「読みしばいラリー」が行われました。このラリーは、合計4時間30分にわたって続けられました。読み手となった人たちは、聞き手が飽きないように工夫を凝らしながら紙しばいを読んでいました。



住民皆さんの安心・安全のために!

— 災害時における防災に関する協定の締結 —

8月11日、ゆずの里ケーブルテレビ株式会社と「災害時における緊急放送に関する協定書」が締結されました。この協定は、町内に地震や風水害などの大規模災害が発生した場合や発生する恐れがある場合に、ゆずの里ケーブルテレビの自主放送のチャンネルで、他の放送に優先して緊急放送を行うという内容です。緊急放送をすることで被害の軽減を図り、住民生活の安全確保に寄与することを目的として締結されました。

9月5日、町内にある燃料等取扱事業者と「災害時における燃料等の優先供給に関する協定書」が締結されました。この協定は、災害発生時または発生する恐れがある場合において、災害応急対策などに必要な燃料などを町内にある給油施設の協力で確保し、災害応急対策の円滑な実施を図ることを目的に締結されました。締結事業者は、(有)今井石油店、(有)川角石油店、双日エネルギー(株)、(有)中村石油店、(株)内藤、(有)初野石油店(順不同)です。

